

令和4年度 水道事業評価(中間)の結果 一抜粋一

事業名称	主管課	評価の根拠			総合評価
		指標等	目標値・計画値 (昨年度9月末実績値)	実績値 (9月末)	
4-1-1 お客様センターの利便性の向上	料金課	インターネットを利用した使用開始・中止等の届出件数 外国人に対する窓口対応	(3,426件)	4,709件 ▶外国人向けに6か国語で翻訳した「水道の開始・中止手続きに関するチラシ」を配布	A
2-1-1 浄配水場施設の更新	浄水課	上青木浄水場 新郷浄水場 神根浄水場 横曽根浄水場 石神配水場 鳩ヶ谷浄水場 東川口加圧ポンプ	工事1件 委託2件 工事5件・委託4件 工事1件 工事1件・委託2件 委託1件 工事1件	予定どおり契約締結、契約準備等を進めているほか、昨年度からの継続事業を実施中 完了	B
2-1-2 老朽化管路の計画的更新	上水道建設課	高級鋳鉄管の更新 経年管の更新	1.14km 11.14km	1.22km 11.29km	B
2-2-1 配水管のネットワーク化の推進	上水道建設課	石神ブロックのブロック化に伴う配水管の整備	1.24km	1.26km	B
2-4-1 漏水調査・漏水対応	上水道維持課	緊急漏水調査委託での漏水発見件数	(340件)	395件	B
3-1-1 水道施設の耐震化	上水道建設課	救急告示医療機関への配水ルート整備	0.81km	0.78km	B
4-1-2 サービスの多様化	料金課	新たな支払いチャネルの導入	▶スマートフォン決済のうち、令和4年6月1日からd払いを導入		B
4-1-4 水道事業PRとお客様の声の反映	上下水道総務課	水道事業70周年記念事業 ホームページアンケートの実施 ポスターコンクールの実施及び展示会の開催	▶横断幕・懸垂幕掲出、ノベルティ作成 ▶上下水道広報誌「みずぐるま」記念号を発刊 ▶7/1～7/31 回答件数 225件 テーマ「災害対策について」 ▶小学4年生を対象に実施 応募作品数1,575点 ▶イオンモール川口前川、アトリアにて展示会を開催		B

## 令和4年度水道事業評価（中間）の結果の概要

### 1 事業評価（中間）の目的

事業評価は、水道事業の基本計画である「アクアプラン川口 21～第3次川口市水道ビジョン～」に基づき、安全・安心な水道水の継続的な提供を目的として、各事業を確実に推進するため、年度ごとの進捗状況を定量的に評価し、結果をお客様に公表するものです。

中間評価では、事前評価で定めた各事業における年次目標について、途中経過を確認するとともに、場合によっては実施プロセスの見直しを行います。これにより、計画（Plan）・実行（Do）・評価（Check）・改善（Action）の一連の流れ（PDCA サイクル）による計画の進捗管理を行います。

### 2 評価基準について

A評価事業	…	1事業
B評価事業	…	34事業
C評価事業	…	0事業
D評価事業	…	0事業
E評価事業	…	0事業

A=予定以上の進捗  
B=予定どおりの進捗  
C=予定より遅れている  
D=未着手  
E=検討中(評価不能)

### 3 A評価（予定以上の進捗）事業について

A評価事業は全35事業中1事業です。

#### 【4-1-1 お客様センターの利便性の向上（料金課）】

（事業内容）

上下水道局お客様センターの利便性の向上を図るため、継続的に機能の検証を行います。また、窓口でのご意見やご要望など、お客様の声を業務に反映し、サービスの改善に努めます。

（評価根拠）

インターネットを利用した使用開始・中止等の届出件数は、令和4年4月から9月までで4,709件であり、昨年度同期（3,426件）の1.37倍となりました。

また、外国人に対する窓口対応については、市民課等で転入・転出の手続きをする際、外国人向けに6か国語で翻訳した「水道の開始・中止手続きに関するチラシ」を配布しています。

## 4 B評価（予定どおりの進捗）事業について

B評価事業は全 35 事業中 34 事業です。主な事業は次のとおりです。

### 【2-1-1 浄配水場施設の更新(浄水課)】

(事業内容)

施設更新基本計画に基づき、浄配水場施設の計画的な更新工事を実施します。また、更新にあたっては、将来の水需要に応じた施設規模の適正化を図ります。

(評価根拠)

今年度計画している 6 浄配水場に係る工事及び調査・設計委託等について、予定通りの進捗となっています。

### 【2-1-2 老朽化管路の計画的更新(上水道建設課)】

(事業内容)

強靱性の低い高級鋳鉄管等や法定耐用年数を超えるダクタイル鋳鉄管等の老朽管を、施設更新基本計画及び老朽度診断結果等に基づき耐震管へ更新します。

(評価根拠)

高級鋳鉄管の予定路線 1.14km に対し、1.22km を耐震管により更新しています。また、経年管の予定路線 11.14km に対し、11.29km を耐震管により更新しており、いずれも予定どおりの進捗です。

### 【2-2-1 配水管のネットワーク化の推進(上水道建設課)】

(事業内容)

適正な水圧・水量を把握し、最小の経費で安定的な給水を可能とするため、市内全域を網羅する配水管網を、拠点浄配水場を軸とした 5 つのエリアにブロック化します。また、ネットワークの構築により、非常時には断水範囲を最小限に食い止めるとともに、被害区域の集中的な補修により、早期復旧が可能となります。

(評価根拠)

配水ブロック化事業実施計画に基づき、石神ブロックのブロック化に必要な仕切弁、排水設備の設置やそれに伴う配水管整備（1.26 km）を実施しています。

### 【2-4-1 漏水調査・漏水対応（上水道維持課）】

(事業内容)

漏水の早期発見・早期修理により、漏水率の低減を目指します。

(評価根拠)

漏水修理完了までの時間を集計・検証し、修理時間の短縮に努めています。

また、緊急漏水調査委託では、令和 4 年 9 月末時点で 395 件の漏水を発見するとともに、漏水多発地区（芝・青木・新郷・南平）に調査委託を発注し、作業を進めています。

### 【3-1-1 水道施設の耐震化(上水道建設課)】

(事業内容)

災害発生時においても市民の救護活動等に支障をきたすことのないよう、浄配水場から重要給水施設（災害拠点病院および救急告示医療機関）への配水ルートを優先的に耐震化します。

(評価根拠)

救急告示医療機関への配水ルートについて、単年度目標の 0.81 km に対し、0.78 km を耐震管により更新しています。予定どおりの進捗です。

### 【4-1-2 サービスの多様化(料金課)】

(事業内容)

お客様の利便性を高めるため、多様化するお客様ニーズを把握し、サービスの充実に努めます。

(評価根拠)

クレジットカード決済、スマートフォン決済については、順調に件数が伸びています。また、新たな支払いチャネルとして、スマートフォン決済の取扱いブランドのうち、令和4年6月1日からd払いを導入しました。

### 【4-1-4 水道事業PRとお客様の声の反映(上下水道総務課)】

(事業内容)

水道事業への理解を促進するため、ホームページや広報誌により積極的な情報発信に努めるとともに、水道サービスの向上を図るため、市民意識調査やイベント出展などを通して市民ニーズの把握に努めます。

(評価根拠)

小学4年生を対象に水道ポスターコンクールを実施し、8月にイオンモール川口前川、9月にアートギャラリー・アトリアにて展示会を開催しました。

7月には「災害対策について」をテーマにホームページアンケートを実施し、225件の回答を得ることができました。

また、水道事業70周年記念事業として、横断幕・懸垂幕を作成し掲出したほか、エコバッグ・手ぬぐいを作成しました。さらに、8月1日発行の上下水道広報誌「みずぐるま」に、水道事業の取組みに関する記事のほか、水道事業70周年記念の特集記事を掲載し、水道事業70周年をPRしました。



## 令和4年度 水道事業評価(中間) 一覧表

目指すべき方向性	基本政策	施策	事業名称	主管課	中間評価 (事業進捗度)	
安全	1 安全・安心な水道水の確保	1-1 水源の保全と確保	1-1-1 県水受水の安定化	浄水課	B	
			1-1-2 自己水源の確保	浄水課	B	
		1-3 安全な水道水の提供	1-2 安全な水質の維持	1-2-1 水質監視体制の強化	浄水課	B
			1-3 安全な水道水の提供	1-3-1 貯水槽水道適正管理の促進	上水道維持課	B
				1-3-2 水道管洗浄の促進	上水道維持課	B
				1-3-3 直結給水の普及促進	上水道維持課	B
強靱	2 安定・快適な水道水の供給	2-1 水道施設の更新	2-1-1 浄配水場施設の更新	浄水課	B	
			2-1-2 老朽化管路の計画的更新	上水道建設課	B	
		2-2 配水管網の強化	2-2-1 配水管のネットワーク化の推進	上水道建設課	B	
			2-2-2 効率的な管路の拡張・充実	上水道建設課	B	
		2-3 維持管理の充実	2-3-1 浄配水場の適切な維持管理	浄水課	B	
			2-3-2 管網の適切な維持管理	上水道維持課	B	
	3 災害対策の推進	2-4 漏水対策の強化	2-4-1 漏水調査・漏水対応	上水道維持課	B	
			2-4-2 老朽給水管布設替の推進	上水道維持課	B	
			2-4-3 私道内給水管布設替整備補助の促進	上水道維持課	B	
		3-1 震災対策の強化	3-1-1 水道施設の耐震化	上水道建設課	B	
			3-1-2 応急給水・復旧体制の整備	上下水道総務課	B	
			3-1-3 災害用資機材の整備	上下水道総務課	B	
			3-2 危機管理体制の確立	3-2-1 テロ対策の強化	上下水道総務課	B
				3-2-2 渇水対策の強化	上下水道総務課	B
3-2-3 水道事故対策の強化	上下水道総務課	B				
3-2-4 災害対応の強化	上下水道総務課	B				
持続	4 サービスの向上	4-1 お客様サービスの向上	4-1-1 お客様センターの利便性の向上	料金課	A	
			4-1-2 サービスの多様化	料金課	B	
			4-1-3 情報資産の管理と情報提供の推進	上下水道総務課	B	
			4-1-4 水道事業PRとお客様の声の反映	上下水道総務課	B	
	5 社会・環境との調和	5-1 地域社会との協働	5-1-1 地域社会との連携強化	上下水道総務課	B	
		5-2 資源の有効利用と環境負荷の軽減	5-2-1 資源・エネルギーの有効活用	財務課	B	
	6 経営基盤の強化	6-1 財政基盤の強化	6-1-1 水道料金の継続的検討	上下水道総務課	B	
			6-1-2 収納率の向上	料金課	B	
			6-1-3 資産・資金管理の効率化	上下水道総務課	B	
		6-2 組織能力の向上	6-2-1 適正な組織・職員配置	上下水道総務課	B	
			6-2-2 人材の育成	上下水道総務課	B	
		6-3 経営基盤の強化	6-3-1 中期経営計画の運用	上下水道総務課	B	
	6-3-2 広域連携の強化		上下水道総務課	B		

A評価-1事業、B評価-34事業、C評価-0事業、D評価-0事業、E評価-0事業（合計35事業）

水の	浄水課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	埼玉県から購入する原水(県水)の安定的な受水を図るため、埼玉県との連携を強化します。	・安定した県水受水量を確保するため、過去の実績に基づき次年度の県水受水量を確保します。 ・事業1-1-2「自己水源の確保」と併せ、安定給水量を確保します。 ・埼玉県の年次点検による県水停止においても安定した給水ができるように、埼玉県との連携強化を図ります。	3,888,014	1,944,007	50%	B 予定どおりの進捗	・給水実績が受水しました。 ・天候の変安定 ・埼玉絡体保を
源の	浄水課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	・地下水の安定した揚水量を確保するため、取水井の適切な維持管理を行います。 ・自己水源の安定的な確保を図るため、老朽化した取水井の改良・掘替工事を計画的に実施します。	・日常的に井戸の静動水位の監視や揚水量の測定を実施し、井戸の健全性を確保します。 ・湧水時においても環境法令を遵守した取水に努めた上で必要な水源を確保します。 ・鳩ヶ谷浄水場3号井ポンプ更新工事を行い、自己水源の安定的な確保を図ります。	5,170	0	0%	B 予定どおりの進捗	・計画した。 ・環境確保 ・鳩ヶ谷は、計書
視体化	浄水課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	・川口市水質検査計画に基づき水質監視体制の強化を図ります。 ・安全な水道水を供給するため、自動水質監視装置による24時間常時監視を行います。	・水質検査計画を作成し、上下水道局ホームページで公表します。 ・水質検査計画に基づいて水質検査を実施し、検査結果を上下水道局ホームページで公表します。 ・神根・新郷水質モニター装置更新工事を完成させます。 ・24時間監視するため、点検委託を実施し自動水質監視装置を維持管理します。	43,373	33,008	76%	B 予定どおりの進捗	・水質ホームページ ・水質実施ホームページ ・水質契約した。 ・自動 ・県水し、必
水道理の	上水道維持課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	貯水槽水道に関する安全管理について継続的に広報していくとともに、貯水槽水道設置者に対し、水質の安全管理に関する通知などにより、貯水槽水道の適正な管理を促進します。	・新設、改造、撤去等の貯水槽情報が更新された場合は、上下水道局から保健所に情報提供を行います。 ・ホームページ、便利帳により継続的に広報活動を行います。 ・新設貯水槽に貯水槽用ステッカーを貼付し、設置者に対し啓発を行います。 ・貯水槽水道設置者へ管理指導通知を送付します。	264	0	0%	B 予定どおりの進捗	・貯水た。 ・上下貯水し、広 ・新設査時の
洗浄	上水道維持課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	水道管の多くは鋳鉄管またはダクタイル鋳鉄管であり、管内面に防錆処理をしていますが、鉄錆の発生等により濁り水が発生する恐れがあります。そのため、水道管内の洗浄作業を実施することにより、管内状態を改善し、安全・安心な水	・配水管洗管計画に基づき、効率的に洗管作業を行います。 ・水質劣化の起こりやすい配水管末端地区や、お客様ニーズの高い地区において定期的に排水作業を行います。	110,627	76,626	69%	B 予定どおり	・配水済でます。 ・水質地区す。

水の進	上水道維持課	お客様がいつでも安心して水道を利用できるように、水道事業者や水道施設の設置者と連携しながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。	貯水槽の設置場所や定期的な清掃・点検が不要になり、常に新鮮かつ安全・安心な水道水を直接供給する「直結給水」の普及を図るため、マンション等の高層建物における「直結増圧式給水方式」への切替を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直結増圧式給水方式設計施行基準に基づき、設置者と協議を行い、適切に事業を実施します。</li> <li>・直結増圧式給水方式の普及を図るため、ホームページ等により広報活動を行います。</li> </ul>	0	0	-	B 予定どおりの進捗	直結給水、設置済み。月末。
場施新	浄水課	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。	施設更新基本計画に基づき、浄配水場施設の更新工事を実施します。更新にあたっては、将来の水需要に応じた施設規模の適正化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上青木浄水場は、工事1件を実施します。</li> <li>・新郷浄水場は、委託2件を実施します。</li> <li>・神根浄水場は、工事5件委託4件を実施します。</li> <li>・横曽根浄水場は、工事1件を実施します。</li> <li>・石神配水場は、工事1件委託2件実施します。</li> <li>・鳩ヶ谷浄水場は、委託1件を実施します。</li> <li>・東川口加圧ポンプは、工事1件を実施します。</li> </ul>	1,255,706	689,876	55%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上青木浄水場</li> <li>・新郷浄水場</li> <li>・神根浄水場</li> <li>・横曽根浄水場</li> <li>・石神配水場</li> <li>・鳩ヶ谷浄水場</li> <li>・東川口加圧ポンプ</li> </ul>
管路的更	上水道建設課	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。	強靱性の低い高級鋳鉄管等や法定耐用年数を超えるダクタイル鋳鉄管等の老朽管を、施設更新基本計画および老朽度診断結果等に基づき耐震管へ更新します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路更新計画に基づき、高級鋳鉄管1.14kmを更新します。</li> <li>・管路更新計画に基づき、経年管11.14kmを更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> <li>・老朽管を更新するための基礎調査業務及び配水管布設設計業務を行います(神根地区、JR横断1箇所)。</li> </ul>	3,440,852	3,010,874	88%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路更新1.22km</li> <li>・管路更新11.29km</li> </ul>
のワーク進	上水道建設課	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。	市内全域を網羅している配水管網を、拠点浄配水場を軸とした5つのエリアに基幹ブロック(大ブロック)化し、水圧や流量などの快適性の向上を図ります。また、非常時には、断水範囲を最小限に抑え、被害区域を集中的に復旧を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水ブロック化事業実施計画に基づき、石神ブロックのブロック化に必要な仕切弁や排水設備の設置及び、それに伴う配水管1.24kmを整備します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	506,767	380,464	75%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水ブロック化1.24km</li> <li>・仕切弁設置1.24km</li> <li>・排水設備設置1.24km</li> </ul>



<p>な管 張・充</p>	<p>上水道建設課</p>	<p>快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。</p>	<p>安全・安心な水道水を安定して供給するため、管網未整備路線等に配水管を整備します。</p>	<p>・区画整理事業施行地区等、配水管の整備が必要な路線4.41kmを耐震管により整備します。 ・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。 ・区画整理事業施行者や他企業者と工事が競合する場合は、工事時期や施工方法等の調整を図り、効率的に工事を実施します。</p>	<p>716,218</p>	<p>450,610</p>	<p>63%</p>	<p>B 予定どおりの進捗</p>	<p>・区画整備り整備</p>
<p>場の維持</p>	<p>浄水課</p>	<p>快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。</p>	<p>浄配水場設備の適切な維持管理を図るとともに、配水量の変化に応じた適切な運転管理を継続します。</p>	<p>・安定した運用を行うため、定期的な設備点検を実施します。 ・不測の機器故障に対しても、迅速に対応し、被害を最小限にします。 ・設備の更新工事時も安定した水道水を供給するため、適切な運転管理を行います。</p>	<p>271,600</p>	<p>237,341</p>	<p>87%</p>	<p>B 予定どおりの進捗</p>	<p>・設備の確保 ・機器の更新 ・市内の適切な</p>
<p>適切管理</p>	<p>上水道維持課</p>	<p>快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。</p>	<p>・管網の適切な維持管理を図るため、マッピングシステムを活用し漏水調査を行い、漏水修理などを実施します。 ・水道事故や漏水の早期復旧に対応するため、給水台帳を整備します。</p>	<p>・給水台帳、竣工図、道路台帳、管網解析システムなどの各種情報を基にマッピングシステムのデータ更新を継続的に行います。 ・より効果的な維持管理ができるようシステム改造を含め、マッピングシステムのあり方について検討します。 ・マッピングシステムについて作成されたマニュアルに関し、利用する担当者の意見を反映して、更なる操作性の向上を図ります。 ・次期マッピングシステムに係る仕様検証を行います。</p>	<p>77,087</p>	<p>38,715</p>	<p>50%</p>	<p>B 予定どおりの進捗</p>	<p>・給水各種情報の更新 ・マップの更新 ・データの更新 ・水理の更新</p>
<p>査・漏</p>	<p>上水道維持課</p>	<p>快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。</p>	<p>漏水の早期発見・早期修理により、漏水率の低減を目指します。</p>	<p>・1次側漏水修理はお客様からの通報から漏水修理完了までの時間を短縮します。 ・漏水多発地区の漏水調査と緊急漏水調査委託を実施し、早期発見・早期修繕を実施します。 ・前年度より漏水率の低減を目指します。(目標漏水率 6.1%)</p>	<p>831,938</p>	<p>237,091</p>	<p>28%</p>	<p>B 予定どおりの進捗</p>	<p>・漏水の調査 ・緊急時の多発委託</p>

水管の推	上水道維持課	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。	漏水発生頻度が高い私道内の老朽給水管の布設替えを行うとともに、配水管の布設替工事等に合わせ、給水管をステンレス鋼管等に切替えるなど、漏水率の低減を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「老朽給水管布設替計画」に基づき私道55路線の老朽給水管の布設替えをします。</li> <li>漏水発生件数の実績に基づき令和5年度以降の「老朽給水管布設替計画」を更新します。</li> <li>配水管新設・布設替に伴い、給水管切替箇所では給水管をステンレス鋼管に布設替することにより、出水不良の解消や漏水防止を図ります。</li> <li>宅地内メーターまでのステンレス鋼管での切替率が前年度より向上させ、宅地内の漏水防止を推進します。</li> <li>橋梁添架配水管の維持修繕を施します。</li> </ul>	1,001,589	260,114	26%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>「老道内」</li> <li>新しま</li> <li>配水は19</li> <li>レス管</li> <li>した。</li> <li>橋梁</li> <li>いまし</li> </ul>
給水替整の促	上水道維持課	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。	補助金を交付することにより私道内の給水管布設替整備工事を促進し、給水管の老朽化に伴う出水不良および漏水多発等の解消に努め、給水の安定と漏水率の低減を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様の申請に基づき13路線の老朽管をステンレス鋼管に布設替えることにより、出水不良や漏水を解消し、給水管網の整備促進を図ります。</li> <li>引き続き、申請予定件数の把握に努め、補助金の予算執行を適正に実施します。</li> </ul>	20,000	0	0%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助</li> <li>現在</li> <li>ち4路</li> <li>完了</li> <li>いま</li> <li>補助</li> <li>ぐち5</li> <li>同月</li> <li>シを</li> <li>ぐる</li> <li>した。</li> </ul>
設の	上水道建設課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	地震等の災害発生時においても市民の救護活動等に支障をきたすことのないよう、浄配水場から重要給水施設(災害拠点病院および救急告示医療機関)への配水ルートを優先的に耐震化します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.81km更新します。</li> <li>工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul>	367,892	159,270	43%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害</li> <li>に支</li> <li>関へ</li> <li>0.78k</li> </ul>
水・復の整	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	災害時や非常時の応急給水・復旧体制を整備し、情報収集機能の強化、関係団体等との連携強化など、社会基盤の一翼を担う水道事業体として対応策の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道局災害対策訓練等から得られた知見を活かして、マニュアルの更新を行います。</li> <li>日本水道協会や水道災害相互応援四市連絡協議会については、該当事業体や関連団体と継続的な情報交換を行います。</li> <li>継続的な局内全体の応急給水復旧体制の基礎を整え維持するよう働きかけます。</li> </ul>	170	4	2%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道</li> <li>つい</li> <li>を更</li> </ul>
資機備	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	災害時に効率的かつ効果的な応急給水、災害復旧作業が行えるよう資機材等の整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業3-1-2「応急給水・復旧体制の整備」と併せ、より効果的な災害用資機材等の研究を行い、局内での情報共有を行います。</li> <li>各浄配水場の災害用資機材を点検し、災害用資機材管理台帳の更新を行います。また、発電機の保守点検を行います。</li> <li>指定給水所への配水、備蓄ボトル水を補給するため、指定所での給水設備の改</li> </ul>	9,100	5,084	56%	B 予定どおりの進	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水</li> <li>収集</li> <li>・ボト</li> <li>が行</li> </ul>

策の	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	・水道施設に毒物投入などのテロ攻撃を受けると、市民生活や経済活動を脅かす事態となることから、テロ行為抑止のため、水道施設の警備強化および水質監視体制の強化を図ります。 ・緊急時の飲料水の供給体制、関係団体等との連携などの対策強化を図ります。	・浄配水場の機械警備や進入防止策を維持し、調査研究を行い警備体制の強化を図ります。 ・応急給水訓練を実施します。 ・関係団体との連携強化を図ります。 ・上青木浄水場外周フェンス更新のため、実施設計を行います。	23,176	23,000	99%	B 予定 ど お り の 進 捗	・複数 して し、 浄 ・会 議 係 団 ・関 係 団 を 行 い の 実
策の	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	水源となるダム貯水量等の情報収集を行い、渇水時においても、安定した水道水の供給に努めます。	・渇水状況に応じ、渇水対策マニュアルに沿って、非常時体制へ速やかに移行します。 ・渇水対策マニュアルを適宜更新します。 ・水源情報、水源地積雪状況及び気象庁長期予報等を収集し、情報提供を行います。	0	0	-	B 予定 ど お り の 進 捗	・ダム 水 状 ・水 源 象 庁 じ 局
故対 化	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	配水管の布設工事等において、不測の事故が起こらないよう防止策を講じます。また、事故発生時には、迅速な対応に努めます。	・令和3年度分の水道事故報告について、その原因・対応策を調査、研究します。 ・水道事故発生時には、迅速に対応し、被害を最小限に止めます。	0	0	-	B 予定 ど お り の 進 捗	・令 和 を 収
応の	上下水道総務課	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。	市民生活や経済活動に不可欠な重要なライフラインを担う水道事業体として、あらゆる脅威や非常時へ対応するため、体制整備を図ります。	・新型インフルエンザのほか新型コロナウイルス等感染症に関する情報を収集し、組織内において共有します。 ・感染症予防講習会を実施します。 ・定期的に放射性物質に関する水質検査を実施し、埼玉県の検査結果とともにホームページに掲載します。 ・各浄配水場の自家発電設備の日常点検を行うほか、自家発電設備に必要な石油燃料を確保します。 ・通信機能停止を想定した運転訓練を行うとともに、緊急時対応マニュアルを適宜更新します。	273	106	39%	B 予定 ど お り の 進 捗	・新 型 報 を 対 策 ・定 期 査 を ホ ー ・非 常 回 行 を 確
セン 利便 上	料金課	信頼される水道サービスであるために、お客様に正確・迅速・丁寧に対応するとともに、お客様ニーズの把握によりサービスを充実し、積極的な情報提供により相互理解を深め、お客様の満足度を高めます。	上下水道局お客様センターの利便性の向上を図るため、継続的に機能の検証を行います。また、窓口でのご意見やご要望などのお客様の声を業務に反映させ改善に努めます。	・インターネットを利用した使用開始・中止等の届け出方法の検証を行います。 ・意見・要望等簡易データベースを運用していきます。 ・外国人に対する窓口対応能力の向上を図ります。 ・検針・収納等委託業務が円滑に稼働しているか検証します。	671,620	327,808	49%	A 予定 以 上 の 進 捗	・イン 止 等 月 末 (3,42 ・意見 稼働 望を とも 業の いま ・外

料金課	信頼される水道サービスであるために、お客様に正確・迅速・丁寧に対応するとともに、お客様ニーズの把握によりサービスを充実し、積極的な情報提供により相互理解を深め、お客様の満足度を高めます。	お客様の利便性を高めるため、多様化するお客様ニーズを把握し、サービスの充実に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入したクレジットカード決済、スマートフォン決済の収納比率を検証します。</li> <li>・口座振替割引制度導入後の収納額推移を検証します。</li> <li>・新たな支払いチャネルの導入に向けた調査・研究を進めます。</li> <li>・取扱金融機関の拡大について、調査・研究を進めます。</li> </ul>	57,809	20,997	36%	B 予定どおりの進捗	・クレジットに おり、 します ・新た フォン 和4年
産の 情報 推進	上下水道総務課 信頼される水道サービスであるために、お客様に正確・迅速・丁寧に対応するとともに、お客様ニーズの把握によりサービスを充実し、積極的な情報提供により相互理解を深め、お客様の満足度を高めます。	個人情報の管理を徹底し、漏えい防止のため万全の体制整備を図ります。また、川口市情報公開制度の厳格運用を継続するとともに、積極的かつ迅速に、わかりやすい情報発信に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川口市個人情報保護条例、川口市情報セキュリティポリシーの厳格運用を継続します。</li> <li>・委託企業による個人情報保護に対する取組みについて検証を行います。</li> <li>・職員に対し情報セキュリティに係る研修を実施し、個人情報保護の徹底を図ります。</li> <li>・上下水道事業年次報告書及び水道事業統計資料版を作成します。</li> </ul>	53	0	0%	B 予定どおりの進捗	・川口 報セ 続し ・上下 セキ ・上下 ホー
業PR の映	上下水道総務課 信頼される水道サービスであるために、お客様に正確・迅速・丁寧に対応するとともに、お客様ニーズの把握によりサービスを充実し、積極的な情報提供により相互理解を深め、お客様の満足度を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様の水道事業への理解を促進するため、ホームページ、広報誌、各種イベントにおけるPR活動等により、積極的な情報発信に努めます。</li> <li>・市民意識調査やアンケート等によりお客様の意見を収集し、お客様ニーズの的確な把握とおお客様の意見を水道事業に反映させるため、広報・広聴体制を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントの参加や、記念誌の発行により、水道事業70周年のPR事業を実施します。</li> <li>・ホームページアンケートおよびイベントでのアンケート調査を実施し、結果を事業に反映します。</li> <li>・ポスターコンクールを開催し、表彰式、展示会を実施します。</li> <li>・広報誌を発行し、満足度の高い情報提供に資するよう工夫を凝らします。</li> </ul>	8,104	4,402	54%	B 予定どおりの進捗	・小学 クー モー 示会 ・7月 ホー 件の た、客 に積 を ・8月 ま]を 集記 の取 につ ・水道 幕・懸 ルテ 水道
会と 強化	上下水道総務課 水道事業を通じて、社会との調和を実現するために、社会貢献活動に積極的に取り組みます。また、限りある自然環境を未来に残せるよう環境と調和した事業を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の水道事業への正しい理解を促進するため、浄水場や水道庁舎を活用し、「水道」について学習する環境を整えます。</li> <li>・市民の皆様との積極的なコミュニケーションを通し、水道事業への理解と協力を促します。</li> <li>・地域住民との災害訓練等の場を捉え、防災対策の促進を図るとともに、地域との連携強化を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の学習会について参加者の意見を取り入れ内容を充実させて実施します。</li> <li>・浄水場等を活用した上下水道学習プログラムを実施し、内容の充実に努めます。</li> <li>・上下水道学習用パンフレットを施設見学者に配布します。</li> </ul>	528	129	24%	B 予定どおりの進捗	・水の 染拡 ・上下 内小
エネルギー 有効	財務課 水道事業を通じて、社会との調和を実現するために、社会貢献活動に積極的に取り組みます。また、限りある自然環境を未来に残せるよう環境と調和した	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力消費量削減のため、施設の更新時に高効率型設備や省エネルギー型設備を導入します。</li> <li>・これまで公用車へのハイブリッド自動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。</li> <li>・建設発生土などの再生資源を有効活用します。</li> </ul>	2,440	1,138	47%	B 予定ど	・燃料 43.4 時点 ・建設

金の検討	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給水収益の減少や水道施設の老朽化など、厳しい経営環境の中でも、安全・安心な水道水を安定してお届けするために、適切な水道料金と料金体系を検討します。</li> <li>・大口需要者の動向を調査し、精度の高い水需要予測をすることで、適切な料金改定の時期、料金水準等を検証します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類似団体及び県内事業者等、必要に応じて対象事業体を抽出し、水道料金の調査・分析を行います。</li> <li>・大口需要者の動向を調査し、水道料金に与える影響等を検証します。</li> </ul>	0	0	-	B 予定どおりの進捗	・類似金の
の向	料金課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	財政基盤を強化するとともに、料金負担の公平性を確保するため、収納率の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収納率向上や債権管理の適正化のため、水道料金支払いにおけるキャッシュレス決済を推進します。</li> <li>・現年度収納率の維持及び過年度収納率の向上が図られているか検証します。</li> </ul>	99	0	0%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和カード替割</li> <li>・シュレ</li> <li>・現年率は同</li> <li>・93.38</li> <li>ともに</li> </ul>
資金管理	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な水道事業を実現するために、アセットマネジメントを活用した効率的な資産の管理運営に努めます。</li> <li>・将来にわたり健全な経営に資するため、安全性、流動性を確保した資金管理を行います。</li> <li>・中長期的な資金需要を把握し、事業規模に見合った企業債の借入れを行うことで、過度に借入金に依存することのない持続可能な財政運営に努めます。</li> <li>・庁内LANにより情報資産を効率的かつ適正に管理・運用するとともに、情報セキュリティマネジメントによりウイルス感染など様々なリスクにおける被害を最小限にとどめます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理情報を更新蓄積し、データベースの精度を高めます。</li> <li>・収入の確保が見込まれる財源の範囲で支出予算を編成し、施設更新費用の抑制と平準化に努めます。</li> <li>・企業債の借入れは、事業推進に見合った適正な額で行います。</li> </ul>	30,581	30,443	100%	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和</li> <li>・けて、</li> <li>・来年</li> <li>・であ</li> <li>・で必</li> <li>・に基</li> <li>・検討</li> <li>・老朽</li> <li>・の申</li> <li>・額を</li> </ul>
組織・置	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	事務事業や組織の見直し等により、人的資本を有効に機能させるとともに、「人材の育成」事業とあわせ、組織全体の価値提供水準を向上させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢が変化中、お客様ニーズへの適切な対応を図るため、効率的かつ効果的な組織体制づくりを検討します。</li> <li>・ワークライフバランスの観点から、職員の時間外勤務の実施時間を令和2年度比で5%削減できるよう、事務改善等を含めた適正かつ効率的な組織運営を図ります。</li> </ul>	0	0	-	B 予定どおりの進捗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年内各</li> <li>・令和</li> <li>・外勤</li> <li>・比較</li> <li>・しまし</li> </ul>

育成	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	重要なライフラインを担う水道事業者として、資格取得や外部研修への参加を奨励するとともに、職員間で知識や技術を共有することにより、各事業に関する専門的な知識等を有する職員を継続的に育成し、将来にわたって水道事業を維持、継続していくために必要な専門的知識および技術の継承を図ります。	・局研修計画を継続して実施し、研修への参加を促進します。 ・職務に必要な資格取得を奨励します。	1,384	771	56%	B 予定 ど お り の 進 捗	・研修 末 時 ま し た ・異 動 携 わ り 研 修
営 計 用	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	・経営基盤の強化を図るため、中期経営計画を策定し、各事業の進捗管理を行います。 ・中期経営計画に基づく財政とバランスのとれた施設整備を進めます。	・事業評価および中期経営計画のローリングを実施し、各事業の進捗管理を行います。 ・経営戦略に係る目標等を適宜検証します。 ・「アクアプラン川口21～第3次川口市水道ビジョン～」の第1期中期経営計画(令和元年度～令和3年度)の期間検証を行います。 ・民間活力の導入について他事業者の動向を調査します。	0	0	-	B 予定 ど お り の 進 捗	・中間 リン ク い ま し
携 の	上下水道総務課	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。	・水需要の減少、人材の確保などの課題に対し、他の水道事業者と連携し、管理の一体化や施設の共同化などの広域化施策を検討します。 ・水道事故などの危機対応のため、関係団体との連絡体制の構築、情報の共有化を図ります。	・「埼玉県水道整備基本構想」に基づき、関係団体と検討部会を開催し、水道広域化について検討します。 ・利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会における連携を図ります。 ・公益社団法人日本水道協会における連携を図ります。 ・埼玉県営水道用水購入団体等連絡協議会における連携を図ります。	915	811	89%	B 予定 ど お り の 進 捗	・令和 体 会 た。 ・公 益 部 の た。 ・利 根 幹 事 行 い

令和4年度 下水道事業評価(中間)の結果 ー 抜粋 ー

施策名称	主管課	評価の根拠			総合評価
		指標等	目標値・計画値	実績値(9月末)	
I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進	下水道建設課	下水道処理人口普及率	88.56%	88.30%	B
		汚水管きよ整備	10.9km	7.5km	
II-1-① 計画的な下水道(雨水)整備の推進	下水道建設課	雨水管きよ整備	0.12km	0.13km	B
		東川口駅周辺浸水対策工事	分水人孔・ポンプ設備等の整備(※)		
II-2-① 管路施設における耐震化の推進	下水道維持課	汚水管渠更生工事(地震対策)	78m	発注済	B
		マンホール浮上防止対策実施設計	/	契約済	
		管きよ耐震診断		契約済	
		管更生実施設計		契約済	
II-2-② ポンプ場における耐震化の推進	ポンプ場管理センター	RC造部工事、電気設備工事、機械設備工事(堅前橋ポンプ場)		各1件	発注済
		耐震診断(仲町排水ポンプ場、横曽根排水ポンプ場)	2件	契約済	
		耐震補強設計(里ポンプ場)	1件	契約済	
II-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進	下水道建設課	マンホールトイレの設置	9箇所	5箇所	B
		マンホールトイレが整備された避難所率	57.7%	53.8%	
III-1-① IV-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進	下水道維持課	老朽管きよ布設替工事	2,160m	契約/発注済	B
		下水道管堆積土砂等清掃委託	/	上半期完了	
		管渠の調査委託		上半期完了	
IV-2-② 市民ニーズの把握	上下水道総務課	ホームページアンケートの実施	▶7/1~7/31 回答件数 225件 テーマ「災害対策について」		B

※ 分水人孔・・・大雨時の雨水を分水し貯留管に流下させるための堰(せき)を設けた特殊なマンホール

## 令和4年度下水道事業評価(中間)の結果の概要

### 1 事業評価(中間)の目的

事業評価は、下水道事業の基本計画である「川口市下水道ビジョン」に基づき、良好な下水道サービスの持続的な提供を目的として、各施策を確実に推進するため、年度ごとの進捗状況を定量的に評価し、結果をお客様に公表するものです。

中間評価では、事前評価で定めた各施策における年次目標について、途中経過を確認するとともに、場合によっては実施プロセスの見直しを行います。これにより、計画(Plan)・実行(Do)・評価(Check)・改善(Action)の一連の流れ(PDCAサイクル)による計画の進捗管理を行います。

### 2 評価基準について

A評価施策	…	0 施策
B評価施策	…	19 施策
C評価施策	…	0 施策
D評価施策	…	0 施策
E評価施策	…	0 施策

A=予定以上の進捗  
B=予定どおりの進捗  
C=予定より遅れている  
D=未着手  
E=検討中(評価不能)

### 3 B評価(予定どおりの進捗) 施策について

B評価施策は、全19施策中19施策です。主な施策は次のとおりです。

#### 【I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進(下水道建設課)】

(施策内容)

下水道(汚水)の整備が進んでいない地域に対し、計画的に下水道(汚水)の整備を行います。

(評価根拠)

単年度目標10.9kmに対し、7.5kmの汚水管きよを整備中です。残りの区域についても、区画整理事業の進捗などを踏まえ整備を進めます。

また、工事実施にあたっては、交通渋滞等がないよう、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく進めています。



## 【Ⅱ-1-① 計画的な下水道（雨水）整備の推進（下水道建設課）】

（施策内容）

浸水被害が発生している地域に対し、計画的に下水道（雨水）の整備を行います。

（評価根拠）

単年度目標 0.12 kmに対し、0.13 kmの雨水管きよを整備中です。また、東川口駅周辺浸水対策工事においては、分水人孔、ポンプ設備等の整備を行っており、いずれも予定どおりの進捗です。

分水人孔 …大雨時の雨水を分水し、貯留管に流下させるための堰（せき）を設けた特殊なマンホール

## 【Ⅱ-2-① 管路施設における耐震化の推進（下水道維持課）】

（施策内容）

大規模地震等の災害時においても下水道の機能を確保するため、管路施設の耐震化を計画的に進めます。

（評価根拠）

今年度計画している主要幹線管きよの耐震診断、地震対策更生工事実施設計、マンホール浮上防止実施設計について契約を済ませました。地震対策管更生工事についても発注済みであり、予定どおりの進捗です。

## 【Ⅱ-2-② ポンプ場における耐震化の推進（ポンプ場管理センター）】

（施策内容）

大規模地震等の災害時においても下水道の機能を確保するため、ポンプ場施設の耐震化を計画的に進めます。

（評価根拠）

今年度計画している耐震診断及び耐震補強設計等については契約を締結し、委託業務が円滑に進むよう協議・指導を行いました。また、耐震補強工事についても設計を終了し、契約の準備中であり、予定どおりの進捗です。

## 【Ⅱ-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進（下水道建設課）】

（施策内容）

災害発生時においてもトイレが利用できるよう、指定避難所等への災害用マンホールトイレの整備を進めます。

（評価根拠）

単年度目標 9 箇所のうち 5 箇所の整備が完了し、3 箇所整備中です。残りの 1 箇所についても順次整備予定であり、工事実施にあたっては、学校運営に支障がないよう、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく進めています。

### 【Ⅲ-1-①、Ⅳ-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進（下水道維持課）】

(施策内容)

流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、また、将来にわたり安定した下水道サービスを提供するため、適切な維持管理を行い、計画的な改築に取り組みます。

(評価根拠)

今年度予定している地区の老朽管きょ 2,160mの布設替え工事については、全て上半期中に契約または発注を行いました。また、市内全域の管きょの清掃委託、青木・横曽根地区の管内調査委託については上半期分の発注は完了し、管きょの小規模補修工事や緊急清掃についても、順次適切に発注しました。

### 【Ⅳ-2-② 市民ニーズの把握（上下水道総務課）】

(施策内容)

市民サービスの向上を図るため、イベントへの出展やホームページの活用等により、直接市民の声を聴くなど、ニーズの把握に努めます。

(評価根拠)

7月に「災害対策について」をテーマにホームページアンケートを実施し、225件の回答を得ることができました。また、寄せられた意見については各事業に積極的に反映できるように局内に周知を図りました。



## 令和4年度 下水道事業評価（中間）一覧表

実施方針	施策目標	施策	主管課	中間評価 (事業進捗度)	
I 快適な生活環境の実現	I-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	I-1-① 計画的な下水道(汚水)整備の推進	下水道建設課	B	
		I-1-② 整備困難地域における下水道(汚水)整備の検討	下水道建設課	B	
II 安全・安心な暮らしの実現	II-1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	II-1-① 計画的な下水道(雨水)整備の推進	下水道建設課	B	
		II-1-② 公共施設における雨水流出抑制の推進	下水道維持課	B	
		II-1-③ 浸水対策に対する情報提供による自助の促進	上下水道総務課	B	
	II-2 地震に対する防災・減災を推進します	II-2-① 管路施設における耐震化の推進	下水道維持課	B	
		II-2-② ポンプ場における耐震化の推進	ポンプ場管理センター	B	
		II-2-③ 災害用マンホールトイレの整備推進	下水道建設課	B	
II-2-④ 危機管理体制の向上		上下水道総務課	B		
III 下水道施設の適切な管理	III-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-1-② 改築情報などのデータベース化の検討	下水道維持課	B	
	III-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-2-② 改築情報などのデータベース化の検討(再掲)	ポンプ場管理センター	B	
IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-① 経営安定化の推進	上下水道総務課	B	
		IV-1-② 適正な下水道使用料の検討	上下水道総務課	B	
	IV-2 広報活動の充実や市民ニーズの把握に努めます	IV-2-① 広報活動の充実	上下水道総務課	B	
		IV-2-② 市民ニーズの把握	上下水道総務課	B	
2 以上の 施策方針 及び 施策目標 に関連する 施策	I 快適な生活環境の実現	I-1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	I-1-③ 下水道接続率の向上	下水道維持課	B
	IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-③ 下水道接続率の向上(再掲)		
	III 下水道施設の適切な管理	III-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-1-① 計画的な維持管理および改築の推進	下水道維持課	B
	IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)		
	III 下水道施設の適切な管理	III-1 管路施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-1-③ 人材の確保と民間活用手法の研究	下水道維持課	B
		III-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-2-③ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	ポンプ場管理センター	
	IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-⑤ 人材の確保と民間活用手法の研究(再掲)	上下水道総務課	
	III 下水道施設の適切な管理	III-2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	III-2-① 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)	ポンプ場管理センター	B
	IV 下水道事業の経営の健全化	IV-1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます	IV-1-④ 計画的な維持管理および改築の推進(再掲)		

A評価-0施策、B評価-19施策、C評価-0施策、D評価-0施策、E評価-0施策（合計19施策）

① 的な下 汚水) の推進	下水道建設課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	下水道(汚水)の整備が進んでいない地域については、既に整備している地域と早期に均衡が図れるよう整備を進めるとともに、土地区画整理事業などが計画・実施されている地域では、街路整備の進捗に合わせて整備を行うほか、一定の条件を満たす場合には、先行して整備を進めます。	・下水道(汚水)の整備が進んでいない地域及び土地区画整理事業地区等に汚水管きよを10.9km整備します。 ・土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を執行します。 ・工事施工にあたっては、他事業者と工事時期や施工方法等の調整を行うとともに、工事施工業者に対して事前に施工方法、施工体制の確認を行い、交通渋滞等がないよう市民生活に配慮します。	1,796,965	1,358,250	76%	B 予定 ど お り の 進 捗	・下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、区画整え整備を ・土地区画整理事業施行者及び他の関係機関と協議・調整を行い、効率的な工事を執行します。 ・工事施工業者に対して事前に施工方法、施工体制の確認を行い、交通渋滞等がないよう市民生活に配慮します。
② 困難地 における 道(汚 水)の 整備の 推進	下水道建設課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。	道路幅員が狭い場合や地下埋設物の影響などにより、下水道管を埋設する工事が難しい場所については、効率的な整備方法を検討するとともに、新工法の採用について研究します。	・新工法説明会等に参加し研究を進めるとともに、情報共有を行います。 ・道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い、下水道管工事に支障をきたさないよう情報共有を行います。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・整備困難な地域においては、情報共有を ・道路工事調整会議への出席やガス事業者等の他埋設企業からの事前協議書の確認を行い、下水道管工事に支障を
① 的な下 雨水) の推進	下水道建設課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、雨水管きよを整備するほか、貯留施設などの整備を検討します。	・浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを0.12km整備します。 ・東川口駅周辺浸水対策工事において、分水人孔、ポンプ設備等の整備を行います。	376,335	246,631	66%	B 予定 ど お り の 進 捗	・浸水被害が発生している地域に、雨水管きよを整備します。 ・東川口駅周辺において、分水人孔、ポンプ設備等の整備を行います。
② 施設に 雨水 抑制の 推進	下水道維持課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	公共施設の建て替えなどを行う場合には、関係機関と協議・連携を図り、地下貯留などの雨水流出抑制施設の設置を進めます。	・公共施設に広く雨水流出抑制施設を整備することにより、浸水被害の発生しにくい都市づくりに長期的かつ継続的に取り組みます。 ・公共施設に設置された雨水流出抑制施設の効用を十分に発揮させるために、公共施設管理者に対して、維持管理の周知・徹底を図ります。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・3件(戸塚公園、沼津公園)を実施しました。 ・1件(仮)の仮査を実施
③ 対策に 関係 情報 による の促進	上下水道総務課	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。	浸水対策に対する情報を市民に提供することにより、市民一人ひとりの防災意識を高めます。 また、市民に対し浸水情報を少しでも早く伝えられるよう、情報通信技術(ICT)を活用した情報提供について研究します。	・浸水対策に対する市民一人ひとりの防災意識を高めるため、上下水道局のホームページなどを活用した情報提供を行います。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・8月1日(土)に「みずく」誌「みずく」に掲載された記事に「浸水対策」の啓発

① 施設に 耐震 推進	下水道維持課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	新設する管きよは、各種耐震対策指針に基づき、可とう性継手を用いるなど耐震性の強化を図ります。一方、既に埋設されている重要な管きよ、(避難所からの汚水を受ける管きよ、緊急輸送道路下にある管きよ、河川や軌道を横断している管きよ)については、優先的に管更生などの耐震化を進めます。また、緊急輸送道路下にあるマンホールのうち、液状化によるマンホール浮上の恐れがあると判定されたマンホールについては、優先的に浮上防止対策を行います。	・総合地震対策計画(第2期)に基づき、令和2年度から6年度までの5年間で計画を実施します。 ・管きよの地震対策としては、耐震化のための実施設計及び工事を実施します。 ・マンホール浮上防止対策は主に産業道路、第2産業道路の実実施設計を行います。	63,055	0	0%	B 予定 ど お り の 進 捗	・今年度計 きよの耐震 事実施設 実設計 した。 ・地震対策 発注済で
② 場に 耐震 推進	ポンプ場管理センター	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。	被災による影響度が大きい施設を考慮し、仲町排水ポンプ場、横曽根排水ポンプ場の耐震診断、堅前橋ポンプ場(RC造部)の耐震補強工事、里ポンプ場の耐震補強設計を実施します。	155,428	153,811	99%	B 予定 ど お り の 進 捗	・仲町排 ンプ場の 場の耐震 い業務が 導を行い ・堅前橋 強工事は です。
③ 月マン トイレ 備推進	下水道建設課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	「川口市地域防災計画」に示されている指定避難所などを対象とし、災害用マンホールトイレの整備を進めます。	・災害発生時においてもトイレが利用できるよう、マンホールトイレを9箇所設置します。 (朝日西小学校、新郷小学校、元郷中学校、領家中学校、西中学校、青木中学校、芝西中学校、戸塚中学校、青木会館) ・工事施工にあたり学校運営に支障がないように、事前に施工方法、施工体制を確認します。	142,076	116,530	82%	B 予定 ど お り の 進 捗	・災害発生 きるよう 備を進め 学校、西 了してい 学校、領 会館)。 残 ついて ・工事施 ないよう 制を確認 ています。
④ 管理体 向上	上下水道総務課	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。	下水道が果たすべき機能を維持・回復することを目的とした被災時の行動計画である「川口市下水道事業業務継続計画」に基づく訓練の実施や資材の備蓄を行い、災害に強い危機管理体制の向上に努めます。	「川口市下水道事業業務継続計画」(下水道BCP)の見直しを行い、その内容を局内職員に周知します。また、下水道BCPに基づく訓練を実施します。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・人事異 業業務継 見直しを
② 情報な データ 化の	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	竣工図、排水設備確認申請書、管内調査の各種情報を基に公共下水道台帳システムのデータ更新を行います。	18,060	803	4%	B 予定 ど お り の 進 捗	・データ更 し、発注
② 情報な データ	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築	効率的に下水道施設の維持管理を行うため、改築情報などのデータベース化を検討します。	ポンプ場施設の工事修繕履歴や紙図面を整理し、データベース化に向けた準備を実施します。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・紙図面 データ 改修工

① 安定化 進	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	効率的な施設管理、コストの削減、建設投資にかかる経費の平準化などを図り、下水道事業の安定経営に努めます。また、下水道への接続を促進するなど収入の確保に努めます。	・事業評価およびローリングを実施し、各施策の進捗管理を行います。 ・経営戦略に基づき、財政収支計画を検証します。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・中間評価 ローリング 管理を行
② な下水 用料的	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。	今後、人口の減少や節水機器の普及などによる下水道使用料(収入)の減少、施設の老朽化に伴う更新費用(支出)の増大が想定されます。今後も引き続き、経費の削減や維持管理に努めつつ健全な下水道経営を実現するため、適正な経費回収率などを指標とした下水道使用料について検討します。	・類似団体及び県内事業者等必要に応じ対象事業体を抽出し、下水道使用料の調査・分析を行います。 ・経費回収率等を比較、分析し適正な下水道使用料について検討します。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・類似団体 水道使用 た。
① 活動の	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	下水道事業の必要性や下水道の内容などをわかりやすく市民に伝えるため、市ホームページや広報誌などを活用した情報提供を行うとともに、各種イベントを通じて積極的な広報活動に努めます。また、下水道施設の見学会開催について検討します。	・アクアプラン4-1-4「水道事業PRとお客様の声の反映」と連携し、各種イベントに参加します。 ・ホームページや広報誌に工夫を凝らし、市民の事業に対する理解促進を図ります。	88	0	0%	B 予定 ど お り の 進 捗	・8月1日付 誌「みずく 和4年度 策事業、 制度に関 事業につ た。 ・上下水道 し、ホーム ました。 ・下水道 会)につ スの感染 た。
② ニーズ 屋	上下水道総務課	下水道(汚水)を使用できる市民が速やかに下水道(汚水)に接続していただけるよう、積極的な広報活動に努めます。また、下水道サービスの向上を図るため、さまざまなイベントなどを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	住民説明会や各種イベントへの出展・参加などを通じて、直接市民の声を聴くなど、市民ニーズの把握に努めます。	・イベントやホームページを活用し、アンケートを実施します。 ・アンケートの意見を各事業に反映できるよう、内容、集計方法を検討します。	0	0	—	B 予定 ど お り の 進 捗	・7月に「 マにホー し、225件 した。また ては各事 よう局内
③ 道接続 向上	下水道維持課	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組めます。	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。	・職員による戸別訪問を実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。 ・私道共同排水設備整備の補助などを実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。	82,018	5,935	7%	B 予定 ど お り の 進 捗	・7月から 区の一部 始してい ・私道共 は、現在 理が済ん ・水洗使 在161件 います。 ・水洗便 全の取 進
③ 道接続 向上	下水道維持課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							

① 内的維 理およ の推	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。	・青木、横曽根・中央・南平地区において老朽管きよ2,160mの布設替え、管更生工事を実施します。 ・青木、横曽根区域の管内調査及び、市内全域の管内清掃を実施します。 ・市内全域において汚水取付管や人孔蓋等の破損による小規模改修工事を実施します。	1,024,922	168,040	16%	B 予定ど おりの 進捗	・当初予算 て上半期 した。 ・管きよの 委託につ した。 ・管きよの 掃につい した。
④ 内的維 理およ の推 掲)	下水道維持課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
③ の確保 用活用 の研究	下水道維持課	流下機能の継続的な維持や道路陥没など管路施設の不具合に起因する事故を未然に防止するため、適切な維持管理を行い、計画的に改築に取り組みます。	職員に対する研修の充実や資格取得を積極的に促進するとともに、必要に応じ、組織体制の見直しについて検討します。また、適切な維持管理を行う手法の一つとして、下水道施設の維持管理に関する民間活用についても研究します。	・管路施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。	1,963	930	47%	B 予定ど おりの 進捗	・管路施設 事例等を の情報収 ・ポンプ場 民間活用 管理に活 ・職員に 取得を促 いて、延 座に参加
③ の確保 用活用 の研究	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。		・ポンプ場施設の維持管理における効率的な民間活用の検討を行います。					
⑤ の確保 用活用 の研究	上下水道総務課	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。		・職員に対する研修の実施や資格取得を促進します。					
① 内的維 理およ の推 掲)	ポンプ場管理センター	定期的な点検・調査により施設の状況を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状況を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。	・里ポンプ場監視装置の更新を実施します。 ・元郷排水ポンプ場ほか1カ所の監視装置の更新を実施します。 ・水位計更新工事を実施します。 ・ストックマネジメント計画における更新工事を行います。	1,059,125	981,996	93%	B 予定ど おりの 進捗	・ストマネ 青木中継 事は次年 事は入札 場防水扉 す。その い円滑に いました。
④ 内的維 理およ の推 掲)	ポンプ場管理センター	将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							